



- ★ 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星以下

星図は空にかざして使います。
東の空を眺めるときは、星図の東が
下になるように持ってかざします。



さそり座

【学名】Scorpius 【略符】Sco

星座絵制作 / 大小島 真木

- 7/1 月とアンタレスが並ぶ
大型映像「シーライオン」スタート
- 2 キッズ「ベガロクと南の島の星座たち」最終日
大型映像「水の惑星」最終日
プラネ「南極で見る星空」最終日
- 3 休館日
- 4 プラネ「つきすすめ！アルテミス計画」スタート
大型映像「VOYAGER」スタート
- 5
- 6 月と土星が並ぶ（23時頃南東の空〜明け方南の空）
- 7 七夕
金星が最大光度（-4.7等）
- 8 キッズ「ベガロク ふるさとにかえる」スタート
- 9
- 10 休館日
- 11 金星、火星、レグルスが並ぶ
- 12 月と木星が並ぶ（午前1時頃〜明け方、東の空）
おもいやりプラネ・大型映像
- 13
- 14 月とアルデバランが並ぶ（午前3時頃〜明け方、東の空）
- 15 講演会「英語でサイエンスカフェ宇宙」
- 16
- 17 海の日
- 18 休館日
- 19 大人向けプラネ「ブラックホールを探せ！〜天の川銀河編〜」
- 20 月、水星、金星、火星、レグルスが並ぶ（日の入直後、西の空）
特別プラネ「0歳からのプラネタリウム」
- 21 月と火星が並ぶ
- 22
- 23 大暑
- 24
- 25 月とスピカが並ぶ
- 26
- 27
- 28 月とアンタレスが並ぶ
- 29
- 30
- 31 みずがめ座δ(デルタ)南流星群が極大※（月があり見づらい）

星空のティーパーティー

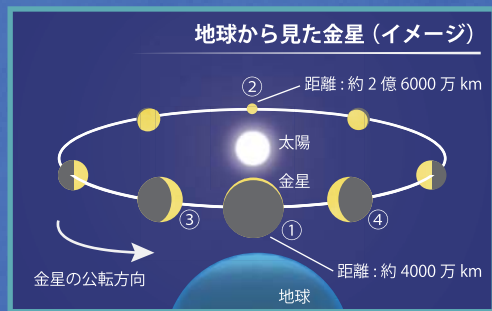
7月を迎えると、夜空の星たちもいよいよ夏本番。東の空で夏の三大角が日に日に存在感を増す一方、南の空低いところを横切っていくのはさそり座です。毒を持つこの虫が悪さをしないように、弓を構えて見張っているかのようないて座が後に続きます。

ところで、いて座には「ティーポット」と呼ばれる星の並びがあります。さそりの曲がったしっぽをティーカップ、南斗六星を小さなスプーンに見立てれば、素敵なティーパーティーが始まりそうです。実際の空で、星を結んでみてください。



いま、いちばん明るい星

金星は自ら光る星ではなく、太陽に照らされて輝いています。そして太陽のまわりを回るので、太陽に照らされた面の見え方や、地球との距離が変わり、明るさが変化します。では、最も明るく見ることができるのはどんなときなのでしょう。



地球との距離が近いほど明るく見えそうですが、近くなると金星の明るい面がほとんど見えません(図中①)。一方、明るい面が最も多いときは(②)、地球から遠くて小さいうえ、太陽と同じ方向にあるため見られません。肉眼で見ることができ、距離や見え方がちょうどよく、最も明るく見えるのは、③や④のとき。形はまるで三日月です。

7月7日、地球と金星が③の位置関係となり、金星は最大光度(マイナス4.7等)を迎えます。明るい金星をぜひご覧ください。



多摩六都科学館
Tamarokuto Science Center

※極大…流星群出現のピーク。前後数日間は流星が見やすくなる。

